

農業保存食料品製造業におけるコンベアを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
2	11~12	包装工場内で小袋製品の包装作業時、計量したきゅうりをお椀付コンベアのお椀に乗せている時にきゅうりがお椀からコンベア上に落下した為に拾い上げようとして手を出したところ、お椀付コンベアのお椀が付いているステンレス板とガードの部分に指の先が挟まれた。	53	50 ～ 99
4	16～ 17	包装室新設EFラインコンベアの清掃中、コンベアに設置した均しローラーの近くで清掃したため、右手の肘までローラーに巻き込まれてしまった。	64	100 ～ 299
6	14～ 15	Aラインのスライサー後ろのコンベアのコードに腕が絡まった状態で反転した為、腕を痛めてしまった。	40	100 ～ 299
7	17～ 18	工場内勤務で製造終了後に桃充填コンベアを掃除していた。コンベア裏側が汚れていた為ウェスを使い拭き掃除を行うも稼働部付近で電源を止めずに作業した為、ウェスと右手が巻き込まれ被災した。10日間通院治療を行ったが皮膚の状況が悪く医大で治療となった。	21	100 ～ 299
7	10～ 11	工場内において、高さ180cm位のストックコンベアの箇所をきれいにし、降りるため右足をステンレス製のカバー部分にのせようとしたとき、滑ってしまい、右脇腹部を強打し負傷した。	50	30 ～ 49
11	9～	第一工場エレベーター前にて搬送作業中、ブルーベリーの入った箱を積んだパレットを自動搬送機に載せた後、下部分の箱が潰れて荷崩れを起こしていた。それをガイドに合わせる為、装置下の鉄枠とローラーに足をかけ手直ししようとした。	52	100 ～

	10	その際にバランスを崩して転倒し右手を床につき、負傷した。その後、手首に痛みがあった為、湿布をして経過を見ていたが、症状が改善されなかったので、病院で受診した。		299
11	9～10	被災者は、みかんの内皮を薬品で処理を行う、薬品処理の担当で、薬品処理室で作業を行っていた。みかん製造時は、地下よりベルトコンベアで内皮がついたみかんが薬品処理室に送られてくる。この地下から送るためのベルトコンベアは緩みが生じると、機械が停止してしまうため、通常より1日数回、ベルトコンベアの張り具合を確認していた。被災者はこの張り具合を確認していた際に、誤ってベルトコンベアに巻き込まれ右腕を負傷した。	55	50～99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html